



プログラム

Opening Remarks 8:55～9:00 第1会場

黒川 峰夫（東京大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学）

モーニングセミナー1 9:00～9:50 第1会場

座長：山口 博樹（日本医科大学 血液内科学）

「FLT3 変異陽性急性骨髄性白血病の治療成績向上を目指したアプローチ」

演者：遠矢 嵩（がん・感染症センター都立駒込病院 血液内科）

共催：アステラス製薬株式会社

急性白血病① 10:00～11:00 第1会場

座長：正本 庸介（東京大学医学部附属病院 血液腫瘍内科）

1. ベネトクラクス併用アザシチジン療法で寛解導入を行い著効した形質性細胞様樹状細胞腫瘍の1例

佐々木 陽平（昭和大学医学部内科学講座（血液内科部門））

2. 同種造血幹細胞移植の前後に家族内発症した混合表現型急性白血病

塩澤 優花（国家公務員共済組合連合会 立川病院 血液内科）

3. inv(16)を含む複雑核型の肺炎合併初発AMLに対してvenetoclaxを用いた寛解導入実施例

有松 朋之（同愛記念病院 血液内科）

4. B前駆細胞性急性リンパ球性白血病から急性骨髄性白血病にlineage switchを認めた1例

近藤 花織（都立駒込病院 血液内科）

5. Acute erythroleukemiaに対してVEN+AZA療法を施行した1例

依田 夏美（成田赤十字病院 血液腫瘍科）

6. 中枢性尿崩症を合併したNPM1変異陽性FLT3-ITD変異陰性の治療関連急性骨髄性白血病

杉浦 瑛世（長野赤十字病院 初期臨床研修センター）

リンパ腫① 11:10～12:00 第1会場

座長：丸山 大（公益財団法人がん研究会有明病院 血液腫瘍科）

7. 赤芽球癆を合併した血管免疫芽球性T細胞リンパ腫

光崎 禎朗（関東労災病院 血液内科）

8. TFH-Phenotype 再発難治 T 細胞性リンパ腫に対してツシジノスタットが有効であった 2 症例

譚 琳 (北里大学病院 血液内科)

9. 濾胞性リンパ腫に腫瘍随伴性天疱瘡を合併し治療に難渋した 1 例

中安 美沙 (川崎市立川崎病院 血液内科)

10. 進行性多巣性白質脳症として典型的な画像所見を呈した Lymphomatosis cerebri の 1 例

桑名 由希子 (総合病院国保旭中央病院 血液内科)

11. 眼内浸潤ののち中枢神経浸潤を合併した末梢性 T 細胞リンパ腫の 1 例

正木 哲寛 (国立がん研究センター中央病院 血液腫瘍科)

ランチョンセミナー 1 12:10 ~ 13:00

第 1 会場

座長: 高山 信之 (杏林大学医学部 血液内科)

〔講演 1〕「最新の CLL 治療戦略 ~2nd Line に至るまで~」

演者: 木口 亨 (獨協医科大学埼玉医療センター 糖尿病内分泌・血液内科)

〔講演 2〕「BCL-2 阻害剤を用いた AML の治療戦略」

演者: 吉本 五一 (佐賀県医療センター好生館 血液内科)

共催: アッヴィ合同会社

特別講演 13:20 ~ 14:10

第 1 会場

座長: 黒川 峰夫 (東京大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学)

「がん研究が拓くゲノム医療」

演者: 間野 博行 (国立がん研究センター研究所/がんゲノム情報管理センター)

骨髓腫と類縁疾患 14:20 ~ 15:10

第 1 会場

座長: 今井 陽一 (獨協医科大学 血液・腫瘍内科)

12. Carfilzomib 投与中に消化管出血で血栓性微小血管症 (TMA) を発症した多発性骨髓腫

松本 周平 (三井記念病院)

13. 凝固第 X 因子欠乏とネフローゼ症候群を呈した BJPλ型多発性骨髓腫

須山 孝宏 (日本鋼管病院 内科)

14. Bing-Neel 症候群に対してチラブルチニブを導入した 1 例

久米 正俊 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 血液内科)

15. 中枢神経浸潤を伴う再発多発性骨髓腫に対し Tiotepa を用いた前処置による自家移植を施行した 1 例

粕谷 悠樹 (日本赤十字社医療センター 血液内科)

16. MYC-IgH 転座を伴い、急速に形質細胞性白血病に移行した plasmablastic myeloma
津澤 香那 (山梨大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科)

ティータイムセミナー1 15:20～16:10

第1会場

座長：内田 直之 (虎の門病院 血液内科)

[PTCL に対する薬物治療の変遷]

演者：鎌田 浩稔 (北里大学医学部 血液内科学)

共催：日本化薬株式会社

リンパ腫② 16:20～17:20

第1会場

座長：山本 豪 (虎の門病院 血液内科)

17. 小腸穿孔を認めた diffuse large B-cell lymphoma (DLBCL) 2 症例の比較
赤川 由里 (国立国際医療研究センター病院 血液内科)
18. 自然消退後に中枢神経再発をきたした原発性皮膚びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫・
下肢型の 1 例
水戸部 正樹 (新潟県立新発田病院 血液内科)
19. 心嚢液貯留で発症した Triple-hit lymphoma に対して R-CHOP 療法で寛解を得た症
例
岡山 幹夫 (川崎市立川崎病院 血液内科)
20. 自己免疫性血小板減少症を合併した MZL と LPL の併存に対して、ボルテゾミブを用
いた治療が奏効した 1 例
工藤 ひまり (国家公務員共済組合連合会 立川病院 血液内科)
21. BTK 阻害薬が著効した脳神経障害を有する再発難治 MYD88 変異陽性 B 細胞リンパ腫
上原 惇 (筑波大学附属病院 血液内科)
22. 初発時著明な肝障害を認めたが、L-Asparaginase 療法が奏効したアグレッシブ NK
細胞白血病
山崎 未来 (山梨大学医学部 血液・腫瘍内科)

感染症① 17:30～18:20

第1会場

座長：新井 文子 (聖マリアンナ医科大学 内科学 (血液・腫瘍内科))

23. 抗菌薬非投与下で発症した Clostridium difficile 関連腸炎の 1 例
福島 隆威 (JR 東京総合病院 血液・腫瘍内科)
24. 当院における血液疾患患者の新型コロナ感染による入院症例の解析
大貫 朋也 (山梨県立中央病院 血液内科)
25. 当院の造血器疾患患者における Tixagevimab-cilgavimab (エバシエルド®) の効果
磯部 優理 (東京大学医科学研究所 血液腫瘍内科)

26. 重度の細胞性免疫不全を合併した古典的ホジキンリンパ腫

川先 康太 (防衛医科大学校病院 血液内科)

27. 急性骨髄性白血病に対してギルテリチニブ治療中に劇症型偽膜性腸炎を発症した 1 例

山本 丈太郎 (虎の門病院 血液内科)

イブニングセミナー 1 18:30 ~ 19:20

第 1 会場

座長：丸山 大 (がん研究会有明病院 血液腫瘍科)

「再発・難治性 FL における CAR-T 療法」

演者：福原 規子 (東北大学病院 血液内科)

共催：ノバルティスファーマ株式会社

モーニングセミナー 2 9:00 ~ 9:50

第 2 会場

座長：土岐 典子 (がん・感染症センター都立駒込病院 血液内科)

「造血器腫瘍に合併する DIC の病態・診断・治療」

演者：池添 隆之 (福島県立医科大学医学部 血液内科学講座)

共催：旭化成ファーマ株式会社

貧血性疾患他 10:00 ~ 11:00

第 2 会場

座長：鈴木 隆浩 (北里大学 血液内科)

28. 全ゲノム解析にて遺伝学的な診断が可能であった Diamond-Blackfan 貧血

日高 もえ (東京大学医学部附属病院 無菌治療部, 東京大学医学部附属病院 小児科)

29. テストステロン産生副腎腫瘍から二次性多血症を発症した 1 例

新藤 隆英 (慶應義塾大学医学部 血液内科)

30. 肺腺癌への化学療法を契機に悪化した溶血発作にラブリズマブが奏効した発作性夜間ヘモグロビン尿症の 1 例

高畑 篤 (横須賀共済病院 血液内科)

31. COVID-19 を合併した発作性夜間ヘモグロビン尿症

篠 将広 (NTT 東日本関東病院 血液内科, 東京大学医学部附属病院 血液腫瘍内科)

32. 無巨核球性血小板減少症と溶血性貧血の合併に対してステロイド治療が奏効した症例

中崎 久美 (国際医療福祉大学三田病院 血液内科)

33. 再発難治多発性骨髄腫に対する Kd 療法導入後に認められた血栓性微小血管症

竹内 厚貴 (武蔵野赤十字病院)

座長：得平 道英 (JCHO 埼玉メディカルセンター 血液内科)

34. 骨髄異形成症候群を合併しながら細胞遺伝学的に再発した急性前骨髄球性白血病

蒲澤 宣幸 (昭和大学藤が丘病院 内科 (血液))

35. ダサチニブ投与中に腸炎を繰り返した潰瘍性大腸炎合併の Ph 陽性 B 細胞性急性リンパ芽球性白血病

開沼 彩香 (成田赤十字病院 血液腫瘍科)

36. 抗がん化学療法と臍帯血移植が奏効した腸管型ベーチェット病合併急性骨髄性白血病

平田 公美 (埼玉医科大学総合医療センター 血液内科)

37. 周産期に診断された急性白血病の4例

小林 周平 (信州大学医学部附属病院 血液内科)

38. 胸腺腫治療中に Ph, monosomy 7 などの複数クローンを有する治療関連 AML を発症した1例

阿久澤 有 (獨協医科大学埼玉医療センター 糖尿病内分泌・血液内科)

座長：森 毅彦 (東京医科歯科大学 血液内科)

「Ph 陽性白血病における治療戦略」

演者：押川 学 (武蔵野赤十字病院 血液内科)

立花 崇孝 (神奈川県立がんセンター 血液・腫瘍内科)

共催：大塚製薬株式会社

座長：蒔田 真一 (国立がん研究センター中央病院 血液腫瘍科)

39. 累積投与量低値にも関わらずアドリマイシン心筋症を発症した古典的ホジキンリンパ腫の1例

西川 至 (防衛医科大学校 血液内科)

40. Acalabrutinib 単剤治療が奏効したリヒター症候群の1例

小堺 貴司 (新潟県立中央病院 血液内科)

41. 胸腺原発限局期 MALT リンパ腫

川上 真帆 (青梅市立総合病院 血液内科)

42. 両肺野のびまん性浸潤影を主病変として発症した節外性 NK/T 細胞リンパ腫

増田 萌 (杏林大学医学部 血液内科)

43. DLBCL の再発による neurolymphomatosis に対して Pola-BR 療法が著効した1例

門田 咲織 (横浜市立市民病院 血液内科)

座長：臼杵 憲祐 (NTT 東日本関東病院 血液内科)

「本邦における新しい CLL 治療戦略」

演者：正本 庸介 (東京大学医学部附属病院 血液腫瘍内科)

共催：アストラゼネカ株式会社

座長：山崎 悦子 (横浜市立大学附属病院 臨床検査部)

44. **ベネトクラクス・アザシチジン併用による寛解導入療法を行った RUNX1::RUNX1T1 を伴う初発急性骨髄性白血病**

福島 英人 (NTT 東日本関東病院 血液内科)

45. ブリナツモマブ治療中に CD19 と CD22 を同時に欠失した急性リンパ性白血病の 1 例

浅井 麻理子 (NHO まつもと医療センター 血液内科)

46. アザシチジン・ベネトクラクス療法が奏効した皮下腫瘤合併急性骨髄単球性白血病

伏屋 愛加 (聖マリアンナ医科大学内科学 (血液・腫瘍内科))

47. **演題取り下げ**

48. 1q21 転座を認めた Venetoclax/Azacitidine 療法後再発急性骨髄性白血病

荒井 翔也 (帝京大学医学部附属病院 血液内科)

49. 第一寛解期で臍帯血移植を施行した t(16;21) (q24;q22) を伴う治療関連急性骨髄性白血病

塩沢 祐衣 (東京慈恵会医科大学附属病院 腫瘍・血液内科)

座長：前田 智也 (埼玉医科大学国際医療センター 造血器腫瘍科)

50. 当科で経験した治療抵抗性神経リンパ腫症の 3 例

佐藤 翔子 (順天堂大学医学部 内科学血液学講座)

51. 高悪性度 B 細胞リンパ腫との鑑別を要し、診断に難渋した形質芽球性リンパ腫の 1 例

平山 悠仁 (千葉大学医学部附属病院 血液内科)

52. MYD88 遺伝子変異解析が診断に有用であった巨大脾腫を伴う IgG 型リンパ形質細胞性リンパ腫

伊藤 謙一 (独立行政法人国立病院機構災害医療センター 血液内科)

53. チラブルチニブが奏効した IgG 型 Bing-Neel 症候群

野口 紘幸 (群馬大学医学部附属病院)

54. 胃限局の成人 T 細胞白血病/リンパ腫を発症した高齢女性の 1 例

安藤 健樹 (国立国際医療研究センター病院 血液内科)

イブニングセミナー 2

18:30 ~ 19:20

第2会場

座長：〔演題1〕末永 孝生（亀田総合病院 血液・腫瘍内科）

〔演題2〕堺田 恵美子（千葉大学医学部附属病院 血液内科）

「再発・難治性多発性骨髄腫（臨床，チーム医療に関連して）」

演者：〔演題1〕松永 貴志（関東労災病院 血液内科）

〔演題2〕松本 守生（独立行政法人国立病院機構渋川医療センター）

共催：サノフィ株式会社

モーニングセミナー 3

9:00 ~ 9:50

第3会場

座長：石田 禎夫（日本赤十字社医療センター 血液内科）

「MM 診療におけるリアルワールド～IMiDs の役割を中心として～」

演者：萩原 政夫（永寿総合病院 血液内科）

共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

感染症②他

10:00 ~ 11:00

第3会場

座長：秋山 暢（帝京大学 輸血部（輸血・細胞治療センター））

55. エクリズマブ投与中に淋菌血症を来した発作性夜間血色素尿症の1例

石川 和暉（関東労災病院 血液内科）

56. 診断時から播種性クリプトコッカス症を併発していた ATLL 急性型の1例

荒井 俊也（東京警察病院 血液内科）

57. 再生不良性貧血の治療後に EBV-LPD を発症した1例

五島 祐樹（日本医科大学附属病院 血液内科）

58. 自家造血細胞移植後の HHV-6B 再活性化を契機に血球貪食症候群を発症した1例

神保 光晃（東京大学医科学研究所附属病院 血液腫瘍内科）

59. 急性リンパ性白血病（ALL）に続発した組織球肉腫で NRAS 変異を認めた1例

藤田 純美子（東京大学医科学研究所附属病院 血液腫瘍内科）

MDS, MPN ②

11:10 ~ 12:00

第3会場

座長：枝廣 陽子（順天堂大学 血液内科）

60. 骨髄異形成症候群の遺伝子解析を契機に診断された Shwachman-Diamond syndrome

片桐 誠一郎（東京医科大学 血液内科学分野）

61. アザシチジンが奏効した VEXAS 症候群

鈴木 隆晴（新潟県立新発田病院 血液内科）

62. 骨髄異形成症候群に併発した Sweet 病がアザシチジン療法により軽快した 1 例

鈴木 雄大 (東京大学医学部付属病院 血液・腫瘍内科)

63. 全身に様々な炎症症状を伴った骨髄異形成症候群を呈し VEXAS 症候群の診断に至った 1 例

佐々木 優弥 (横浜市立みなと赤十字病院 血液内科)

64. major/minor BCR-ABL の共発現を伴う混合表現型急性転化を来した CML の 1 例

中田 康允 (東京通信病院 血液内科)

ランチョンセミナー 3

12:10 ~ 13:00

第 3 会場

座長：半田 寛 (群馬大学大学院医学系研究科内科学講座 血液内科学分野)

〔講演 1〕「免疫制御因子の発現から考察する Daratumumab のハイリスクと 1q gain に対する作用機序」

演者：菊池 次郎 (自治医科大学分子病態治療研究センター幹細胞制御研究部)

〔講演 2〕「実臨床における Daratumumab の可能性と高リスク染色体異常に対する有効性」

演者：堀米 佑一 (北里大学大学院医療系研究科 血液内科学)

共催：ヤンセンファーマ株式会社

凝固

14:20 ~ 15:10

第 3 会場

座長：金子 誠 (三井記念病院 臨床検査部)

65. SARS-CoV-2 ワクチン接種後に発症した後天性血栓性血小板減少性紫斑病 (TTP)

山本 一稀 (総合病院 厚生中央病院 総合内科)

66. シェーグレン症候群に難治性の後天性二次性血栓性血小板減少性紫斑病を発症した 51 歳女性

川端 康太 (藤沢市民病院 血液内科)

67. 後天性血友病 A 患者の出血リスクが高い経皮腎瘻造設術に対するエミシズマブと rFVIIa による周術期管理

鈴木 康大 (埼玉医科大学病院 血液内科)

68. COVID-19 感染後に発症した血栓性血小板減少性紫斑病 (TTP) の 1 例

田中 茜 (国際医療福祉大学成田病院 血液内科)

69. 微小血管内血栓による洞不全症候群で突然死した TTP の一剖検例

吉川 愛 (東邦大学医療センター大森病院 血液・腫瘍科)

ティータイムセミナー 3

15:20 ~ 16:10

第 3 会場

座長：服部 憲路 (昭和大学医学部 内科学講座 血液内科学部門)

『『血管内容血を主病態とした PNH のマネジメント』～経過観察の際に注意すべきポイント～』

演者：後藤 明彦 (東京医科大学 血液内科学分野)

共催：アレクシオンファーマ合同会社

造血幹細胞移植

16:20 ~ 17:20

第3会場

座長：名島 悠峰（東京都立駒込病院 血液内科）

70. 成人臍帯血移植後に甲状腺中毒症を発症した6例

小沼 貴晶（東京大学医科学研究所 血液腫瘍内科）

71. AZA+Ven 療法でブリッジング後 CBT を施行した寛解導入不応 AML with inv(3)

五十嵐 美咲（獨協医科大学病院 血液・腫瘍内科）

72. 同種造血幹細胞移植後に慢性 GVHD として間質性腎炎を発症した急性骨髄性白血病の1例

久慈 広樹（旭中央病院 内科）

73. AML に対して造血幹細胞移植の30年後に再発した1例

塚田 明彦（群馬県済生会前橋病院 血液内科）

74. イブルチニブが奏効した難治性肝慢性 GVHD の1例

杉多 宏文（東京大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科）

MDS, MPN ①他

17:30 ~ 18:20

第3会場

座長：酒井 リカ（神奈川県立がんセンター 血液・腫瘍内科）

75. 反復する両側副腎梗塞を契機に診断され、アザシチジンにより梗塞再発を防止できた MDS/MPN-U の1例

住田 悠太郎（東京大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科）

76. 右下腿に骨髄肉腫を発症した CALR type 1 変異陽性の二次性骨髄線維症

八木 真梨絵（東京医科歯科大学病院 血液内科）

77. 発熱性好中球減少症と血球貪食症候群を繰り返しリンパ腫との鑑別を要した自己免疫性好中球減少症の1例

加納 裕也（JCHO 東京山手メディカルセンター 血液内科）

78. プレドニゾロンと G-CSF 短期投与で奏効を維持している二次性自己免疫性好中球減少症

恩田 直輝（東邦大学医療センター大森病院）

79. 剖検で診断された成人 T 細胞白血病リンパ腫・リンパ腫型による Budd-Chiari 症候群

富永 龍太郎（自治医科大学附属さいたま医療センター 血液科）

イブニングセミナー3

18:30 ~ 19:20

第3会場

座長：坂田 麻実子（筑波大学 医学医療系 血液内科）

「CLL 治療戦略 2023 ～ASH UPDATE とともに～」

演者：小島 研介（高知大学医学部 医学科血液内科学講座）

共催：ヤンセンファーマ株式会社

Closing Remarks

19:20 ~ 19:25

第1会場

黒川 峰夫（東京大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学）

訂 正 履 歴

演題に変更がございましたので、下記の通りプログラムを訂正いたしました。

ページ数	訂正箇所	訂正前	訂正後
p. 6	急性白血病① 座長	中崎 久美（国際医療福祉大学三田病院 血液内科）	正本 庸介（東京大学医学部附属病院 血 液腫瘍内科）
p. 11	演題 44 演題名	ベネトクラクス・アザシチジン併用によ る寛解導入療法を行った RUNX1::RUNX1T1 を伴う初発急性	ベネトクラクス・アザシチジン併用によ る寛解導入療法を行った RUNX1::RUNX1T1 を伴う初発急性骨髄 性白血病
	演題 47	パーキットリンパ腫治療後に発症した治 療関連混合形質性急性白血病 麻生 智愛（埼玉医科大学国際医療センタ ー 造血器腫瘍科）	演題取り消し
	セッション名	MDS, MPN ①他	リンパ腫④他
p. 14	セッション名	リンパ腫④他	MDS, MPN ①他